



# スポーツチャンバラ



<p>スポーツチャンバラ とは</p>	<p>日本において遊戯として存在したチャンバラごっここと小太刀護身道を基にし、スポチャン面とエアソフト剣（短刀・小太刀・長剣・杖・棒・槍の各種）、楯や籠手を用いる異種試合です。</p>
<p>起源・歴史</p>	<p>1971年に田邊哲人によって始められ、スポーツチャンバラは剣道よりも打ち合いの楽しさを重視したスポーツです。基本指導の時間短縮や早期に互角稽古が導入できる点があり、障がい者でも工夫次第で十分な運動能力を発揮できるスポーツと評価されています。</p>
<p>遊び方・ルール</p>	<p>1 試合 3 分間 3 本勝負（延長あり） 十分な威力で相手の身体のどこでも良いので剣で斬ると 1 本となります。「足から面まで全身が有効打突」であり、どこを打っても OK です。</p>
<p>その他</p>	<p>コートの大きさは、7m×7m。 場外は一度は許されますが、二度目は反則負けとなります。</p>

